

転送が成功した場合でも FTP のログ プッシュ エラーのアラートを受け取るのはなぜでしょうか。

目次

[質問：](#)

質問：

転送が成功した場合でも FTP のログ プッシュ エラーのアラートを受け取るのはなぜでしょうか。

環境：

WSA、FTP サーバを使用するように設定されたログ プッシュ、伝送チャネルを閉じる際に 221 で応答する FTP サーバ (シスコで現在把握している限りでは、この動作を示すのは BulletProof の FTP サーバだけです)

症状：

ユーザが、ユーザのアクセス ログのプッシュが失敗したことを示す電子メールのアラートをユーザの Web セキュリティ アプライアンスから受信します。しかし、ユーザはなんの問題もなくプッシュされたファイルを確認しています。

電子メールのアラートは次のようなものです。

*The Critical message is: Log Error: Push error for subscription accesslogs: An FTP command failed to 10.12.1.3: **221***

解決策：

この問題は、AsyncOS での既知の制限 (Defect# CSCzv96454) の結果です。この問題では、アプライアンスがセッションを終了した後に FTP サーバからコード 221 の応答を受信します。

FTP のメッセージ交換は次のようなものです。

```
-----  
220 BulletProof FTP Server ready ...  
USER <username>  
331 Password required for <username>.  
PASS <password>  
230 User <username> logged in.  
タイプ I :  
200 Type set to I.  
CWD /  
250 CWD command successful. "/" is current directory.  
PASV  
227 Entering Passive Mode (10,12,1,3,153,110)  
STOR aclog.@20100104T145359.s
```

150 Data connection accepted from 10.12.100.241:7136; transfer starting for

aclog.@20100104T145359.s.

226 File received ok.

QUIT

221

ファイルが送信された後に、サーバが 226 (File received ok) で応答し、この後に WSA からの QUIT が続くことが分かっています。サーバは 221 でセッションを終了します。この 221 は、RFC と合致し、ログアウトされたという情報を提供する応答として使用できます。

このソフトウェア障害の CSCzv96454 は、AsyncOS バージョン 7.5.0 以上で修正されるはずで
す。

AsyncOS バージョン 7.1.x 以下が実行されている WSA については、回避策は、セッションの終
了時に 221 を送信しない別の FTP サーバを使用することだけです。

注: 普及しているほとんどの FTP サーバは正しく機能し、この動作を示しません。現在のところ
、シスコが把握している限りでは、BulletProof FTP Server だけが伝送チャンネルを閉じる際に 221
を送信します。